

若手20人 成果披露

第一コンサルが
社内研究発表会

第一コンサルタンス（高知市）は14日、社内研究発表会を開催。20人の若手社員が業務の中で得た成果を全社員の前で披露した。写真。

同社でかつて行っていた技術検討会を12年ぶり

に、名前を変えて復活した。各課から選抜された20人の若手社員は、業務の概要、背景、課題や解決策などを述べ、どいつたことを考え業務に当たったかななどを発表した。

発表内容は、右城猛社長をはじめとする7人の委員により審査、最優秀発表賞1人と優秀発表賞

3人を表彰した。

右城社長は「国の総合評価方式では文章力が大事。書く機会を増やし、説得力のある分かりやすい文章が書けるよう能力を向上させたい」と復活の意図を話し「最初は手直しが必要な文章ばかりだったが、本人が推敲（すいこう）し、上司が添削を重ねた結果、格段に文章力がついた」と手応えを感じた様子だった。

